福祉学習出前講座　実施申込書

令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 学校名 |  |
| 担当者名 |  |
| 連絡先 | TEL： |
| FAX： |

※押印は省略可です。

1．実施希望日

|  |  |
| --- | --- |
| 日にち | 時間 |
| 第1希望 | 令和　　年　　月　　日（　　） | 午前 ・ 午後　 　時　　分～　　時　　分（　　分間） |
| 第2希望 | 令和　　年　　月　　日（　　） | 午前 ・ 午後　 　時　　分～　　時　　分（　　分間） |

2．実施希望メニュー（右記のメニューリストよりお選びください）

キ リ ト リ

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| メニューリスト | 講座No | 実施形態 | その他 | 実施内容 | 実施形態 |
|  | □講話　□体験□グループワーク |  | □講話　□体験□グループワーク |

3．詳細

|  |
| --- |
| ねらい（実施する目的、対象者へ伝えたいこと、期待する効果など） |
|  |
| 対象者 |
| □学年全体（　　　　学年　　　クラス　　　　名）　　□PTA・保護者（　　　　名）□学校全体（全校生徒　　　　名）　　　　　　　　　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 会場 | □体育館　□教室　□校舎外　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 必要物品 |
| ◆学校で用意できる物□パソコン　□スクリーン　□プロジェクター□マイク　□ドラム　□延長コード□マット　□カラーコーン　□ポストバー□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | ◆社協で用意する物 |
| その他 |  |

社会福祉法人涌谷町社会福祉協議会

福祉学習出前講座メニューリスト

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No | 講座名 | 内容 | 時間 |
| 1 | 福祉ってなんだろう？ | 福祉学習導入の講座です。「ふだんの くらしの しあわせ」について考えます。 | 30分 |
| 2 | 福祉のお仕事出前講座 | 「ふだんの くらしの しあわせ」を支える人たちについて学びます。 | 45分 |
| 3 | いろいろな形のコミュニケーションを知ろう | 点字や手話などについて学び、多様なコミュニケーションの方法を理解します。 | 45分 |
| 4 | 相手の立場で考えよう | 障がいの有無に関わりなく、安心して暮らすことができる地域の環境づくりを考えるきっかけとして、車いす体験や高齢者疑似体験などのキャップハンディ体験を行います。 | 50分 |
| 5 | 一人ひとりの違いを知って、認めよう | 当事者の方による講話を通して、障がいのある方の日頃の暮らしを学びます。 | 45分 |
| 6 | 障がいがあるってどういうこと？ | 涌谷町障害者自立支援協議会の協力を得て、様々な障がいについてご説明します。 | 50分 |
| 7 | レッツ！アクションわたしたちにできること | 今の自分たちにできることを考え、実際に取り組むことで、学びがより深いものとなります。 | 要相談 |
| 8 | 助け・助けられ上手になろう | 「助け合い」をゲーム感覚で体験する講座です。助け上手、助けられ上手を目指しましょう。 | 50分 |
| 9 | 自分のケアプランを作ってみよう！ | 年を重ね、もし介護が必要になったら、どんなサービスを使いたいか考えてみましょう。 | 50分 |
| 10 | わたしのまちのボランティアさん | 町内で活動するボランティアの方々と交流し、身近な活動について理解します。 | 45分 |
| 11 | 自分のまちを良くするしくみ | 児童生徒にも関わる赤い羽根共同募金の仕組みや活用方法をご説明します。 | 30分 |
| 12 | やさしい涌谷を考える | バリアフリーやユニバーサルデザインに関する講話などを行います。 | 45分 |
| 13 | “もしも”に備えて！わたしにできる防災活動 | 地域の危険箇所を示した防災マップづくりや避難所運営ゲーム（HUG）を行います。 | 50分 |
| 14 | 思いやりのオレンジの輪を広げよう！認知症サポーター養成講座 | 認知症がどのような病気なのか知り、地域で支えていくために自分たちにできることを考えます。 | 90分 |

※講座メニューについては、変更または休講する場合があります。

講座メニューには、それぞれ目安となる所要時間を設定していますが、時間の短縮や延長については対応可能ですので、お気軽にご相談ください。